



# あっぷねす

発行：弘前大学生協本部  
〒036-8224 弘前市文京町1番地  
Tel: 0172-34-4806 Fax: 0172-36-6965  
2025年1月15日 第172号

1ヶ月に1回発行。弘前大学生協の活動をお知らせいたします。

弘前大学生協同組合のホームページは、「弘前大学生協」で検索！

## Vol.172

### 年頭の挨拶

明けましておめでとうございます。

組合員のみなさまにおかれては、おだやかな新年をおむかえのことと存じあげます。こころよりお慶びもうしあげます。

ぼくの持論なのですが、仕事とは仮面をかぶった遊びだとおもっています。だから無理をしてガンバってはいけません。楽しむことなくして真の仕事はできません。

仕事がきらいな上司は「ガンバレ」と命令します。そのことで部下は仕事をする意欲をうしないます。仕事を楽んでいる上司は、仕事は命令されてイヤイヤするようなことじゃないとわかっています。放任しておいても自然にやるものだとおもっています。部下もそのところがわかっています。

忙しいだけなら、アリやミツバチだって忙しい。大切なのは、どうして忙しいかでしょう。目のまへの仕事をこなすだけで一日がおわる。わくわくする楽しみもしなければ、しんみりする悲しみもない。そんなふうには忙しくしているだけじゃ、せつかく生きている甲斐がありません。

弘前大学生協は、すべての職員たちが、組合員のみなさまにサービスすること、そのこと自体を楽しんでやるような職場でありたいとおもっています。組合員のみなさまと、いっしょに楽しみながら生きてゆきたいとおもっています。

組合員のみなさまのご支援をお願いして、新年のご挨拶とさせていただきます。



弘前大学生協同組合 理事長 山田 史生

## 新社会人向けセミナー

開催日時：12月4日(水)・18日(水) 16:00~17:00  
講師：東北ろうきん アセットプランナー 吉田様

場 所：食堂Horest多目的B  
参加人数：計25名



主に春から新社会人となる方へ「お金（貯蓄、使い方、税金、資産形成等）」について考えるきっかけにしてほしいと開催しています。

参加者からは「源泉徴収や確定申告について知れてよかった」「残ったら貯蓄するのではなく、貯蓄分を確保した上で支出するという考え方はこれから意識していきたいと思いました」など感想をいただき好評だったので、卒業予定の学生だけでなく、学部生にも参加してもらえよう呼びかけていきます。

## 協議事項

## 第1号議案 医学部地区の物件購入

## 議決事項

## 第2号議案 食堂価格の改定

## 第3号議案 事業連合食材の価格改定による提供価格改定の決定方法

食堂メニューの価格改定状況について、今後の対応について理事より意見を求めました。連合単位での食材高騰について適応するのは別に、食堂利用推進のため弘大生協単体でできる食材・メニューの対策を定期的に考えていくことが重要ではないかとの意見が上がりました。今後の食堂運営を考えるにあたり検討していきます。

## 第4号議案 2025年度 第64回通常総代会 開催方針

## 第6号議案 弘前大学への寄附

## 第5号議案 2025年度経営リスク保険制度加入申込

## 第7号議案 年度末特別手当の支給

第2号議案から第7号議案について、全会一致で可決承認されました。

## 報告事項

## 5. 1/28 (火) 日本酒「弘前大学」 「新酒を味わう会」開催

5年ぶりの「新酒を味わう会」の開催案内がありました。コロナ禍で中止となっていましたが、以前のように大学役職員、生協役職員が交流できる会となるよう、開催当日まで準備を進めていきます。

詳しくは弘大生協ホームページ・理事会の議事録・発言録をご覧ください。

## ごみ処理場見学&amp;学習会

(学生委員会)

開催日時：11月23日(土) 12:15~16:00

場 所：弘前地区環境整備センター・組合員センター 2階

参加人数：14名

## 開催目的

- ① 弘前市ごみ減量化・資源化の取組に関する協定書に基づきごみ処理場見学を行い、弘前市のごみ処理の現状や環境問題への理解を深めてもらう。
- ② ごみ処理場見学を行った後に学習会を行うことで、様々な視点からの意見交流によりごみ処理の知識のさらなる定着を図る。



弘前大学生協は弘前市と「あずましい ふるさと」を目標とする協定を結んでいます。このことから組合員一人ひとりにごみの問題について考えてもらえるようこの企画を開催しました。

見学中の解説で、弘前は一人当たり出すごみの排出量やリサイクル率が全国平均値にも青森県の目標値にも達していないことを知り、自分たちの生活を見直しごみの量を減らそう、分別をしっかりと行わなければならないと強く感じました。

今回学んだことを参加できなかった組合員へ共有し、組合員が考えるきっかけにしようため、参加者でクイズを作成し学食に掲示しました。私たちが住む街なので、私たち自身の毎日の積み重ねで変わることができると伝わることを目標に、これからも活動を続けていきます。



生協学生委員会 農学生命科学部2年 岡田晴菜

## 参加者感想

実際にごみ処理場に行くことは、普通に生活していたら体験できないことだと思います。どのように処理場の方々が働いているのか、自分たちが何気なく捨てているごみがある先でどうなっているか詳しく知ることができ、ごみ処理の現状や環境問題について理解が深まりました。また、自分たちでごみ処理場に行き、学びのインプットだけで終わるのではなく、クイズ作成でごみ処理場に行っていない組合員に対する活動とアウトプットの場もあり、学びを深めることができました。

# 総合型選抜 I 合格者と保護者さまへの早期説明会

開催日時：12月7日(土)・8日(日) 9:30~15:00 参加家族数：2日間計163組

説明会会場：大学会館3階 大集会室 昼食体験会場：Scorum ミニサポートセンター会場：食堂Horest



学生による大学生活の話

総合型選抜 I で合格された学生やそのご家族へ向けて、早期説明会を開催しました。学生による学業など大学生活についての話やミニサポートセンターの開設（自動車学校受付や生協オリジナルパソコンの予約等）、無料昼食体験会、生協24時間管理新築アパート内覧会（希望者のみ）を行い、参加されたご家族からは「体験を通じた自分の感想をさまざまな先輩方が話していたことで、より具体的に想像することができた。」と感想をいただき、入学までの準備で必要なものを知っていただくこともできました。



(上) 全体説明会の様子

(下) 生協24時間管理新築アパート内覧会



(上) ミニサポートセンターでの様子



学生委員会による「何でも相談」

## REPセッション#6

開催日時：12月17日(火) 18:30~20:00 場所：大学会館2階Scorum

参加人数：54名(総代数：17名 学生委員会：30名・生協職員7名)

### 開催目的

総代が組合員から集めてきた意見・要望を、生協職員・学生委員会に直接届ける場所を設けること。総代・職員間の隔たりを無くし、総代が生協に深く関わっている人達とより気軽に話せるようにして、総代活動を活発化させること。この2点を目的として実施する。

今回は「冬の生活について」をテーマとして開催しました。Sumica職員の長谷川より、主に水道管凍結について話をしました。特に水抜きについて詳しく話してもらい、その後「冬の生活についての情報共有」の意見回収で「窓にプチプチを貼っている」など、自身の対策などを共有しました。また、11月23日に開催したごみ処理場見学の報告も行いました。報告後、感想交流を行い普段のごみ出しなどを振り返りました。



11月5日~15日に行った総代企画「探検!クイズラリー」は、SNSに参加者が総代企画について投稿をするなど参加者も楽しんでいたので、企画としては成功したと考えています。その他宣伝が弱かったなど、反省点の振り返りも行いました。

生協学生委員会 人文社会科学部2年 今本優花

### 【総代の感想】

- 雪がよく降るところに住んでいる人たちから冬の間気をつけることを聞いたこと。
- ごみ問題についてもっと考えないといけないと思いました。

# 学生総合共済からのお知らせ

## 11月のお支払い状況

病気入院	8件
病気手術	7件
事故入院	3件
事故手術	2件
事故通院	13件
計	33件

お支払い金額

**1,278,000円**

\*G1200コース加入者の  
お支払い件数を掲載して  
います。

## たすけあいアンケートより

「病気になっても不安が少なく、治療に専念できました。」

(急性虫垂炎 入院7日 共済金70,000円)



## 公務員試験対策講座 ウインターフェス&祝賀会

開催日時：12月21日(土) 10:00~15:30

場 所：面接練習 総合教育棟306/祝賀会 Scorum

参加講座生：23名 先輩サポーター：11名



(上) 面接練習 (下) 祝賀会

ウインターフェスでは、いよいよ面接対策。合格した先輩方は「合格サポーター」として、後輩たちのため企画を実施してくれます。今回はサポーターの先輩方に面接官役になっていただき、面接練習を行いました。当日はほとんどの受講生が初めての面接にトライ! やってみることで気づく学びが多くあったようです。

### 【講座生 面接対策の感想】

- とても難しかったですが今のうちから練習ができたことで次の面接練習への心構えができました。
- 実際に面接を経験してみて、声の大きさや姿勢など1人では気づかないことに気づくことができたのでいい機会になった。

面接対策終了後は、合格サポーターの先輩の1年間の健闘を讃えて祝賀会立食パーティを行いました。いつも後輩たちのために助言やアドバイスをくれる先輩方には感謝しかありません。みなさんそれぞれの進路でご活躍されることを事務局一同応援しています。またぜひ卒業後も事務局へ遊びに来てくださいね。

SHAREA店 副店長 柿本加奈子

## 日本酒「弘前大学」新酒販売は1月29日(水)から!

日本酒「弘前大学」の売上の5%を「弘前大学就学支援基金」に寄付しています。

2023年度の寄付額は118,037円でした。

お求めは 弘前大学生協 SHAREA・Cerisier・FERIO・Clover  
または 弘前大学生協ホームページ ショッピングのページより。



## 編集後記



組合員センターでは年末の風物詩となりつつある大量の大学生生活準備資料。12月に各資料ができ上がるので組合員センターのホールや廊下等は資料でいっぱいになります。それを一部ずつ手作業で封筒に詰め、年末から資料請求のあった方へ発送。世の中デジタルが進みデータで資料を確認することもできますが、重さや厚さを感じ、気になるところには付箋を貼ったり、メモを書いたり、ページを折ったり。紙だからこそその良さもあると思います。今年もたくさんの受験生、新入生へ情報と気持ちをお届けします。

(SHIMO)